

もうひとつ先の。



SHERPA

Salon care Technical Manual

より、輝く色、美しい形、なめらかな質感。
ヘアデザインのクオリティを高める、
デザインサプリ「シェルパ」。

処理剤とトリートメントの機能をあわせ持ち、
施術時のダメージや髪質などのデメリットを改善する「シェルパ」。
薬剤の力を効果的に引き出し、サポートするデザインサプリメントです。
色、形、質感のバランスがとれた、ハイクオリティなデザイン提案に役立ちます。

CONTENTS

「シェルパ」スタンダードプロセス	
カラー・カール・ストレート施術の共通前処理	03
カラー施術	05
カール施術	07
ストレート施術	09
毛髪構造と「シェルパ」の働き	11
商品特徴	13
●コンディショニングミスト	
●コンディショニングミルク	
●キャリアオイル	
●バッファーオイル	
●フィックスガム	
●ナリッシングリキッド	
●シルククリーム	
●モイストシルクマスク	
Q&A	16
「シェルパ」メニューのご提案	17

明るい白髪染めを
提案したい

カラーやカールの
質感・ツヤを
アップさせたい

こんな「思い」、ありませんか？

傷んだ毛先も
くすませずに染めたい

もっと満足して
いただくデザインを
提案したい

染めたての色を
長くキープさせたい

「シェルパ」にできること

いままで
あきらめていた
デザインの
提案ができる

施術と同時に
ケアできるので、
+aの時間が
かからない

毛髪の状態に
合わせて、
自由な組み合わせで
使える

ダメージを予防し、
施術の完成度を
高める

幅の広い
メニュー提案が
できる

仕上げた
ヘアデザインの
再現性を高める

SHERPA LINE UP

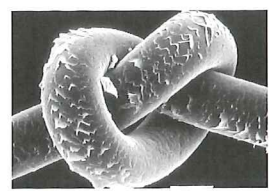
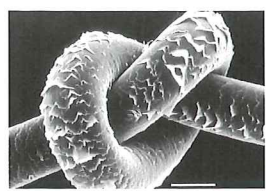
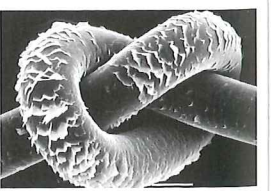
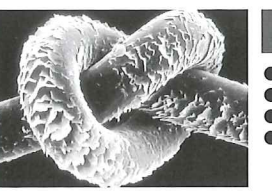
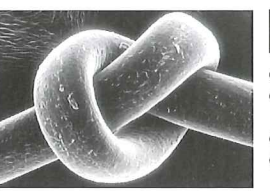


カラー・カール・ストレート施術の共通前処理プロセス



※希釈液は早めにお使いください。
※使用量はすべてミディアムヘアを基準としています。

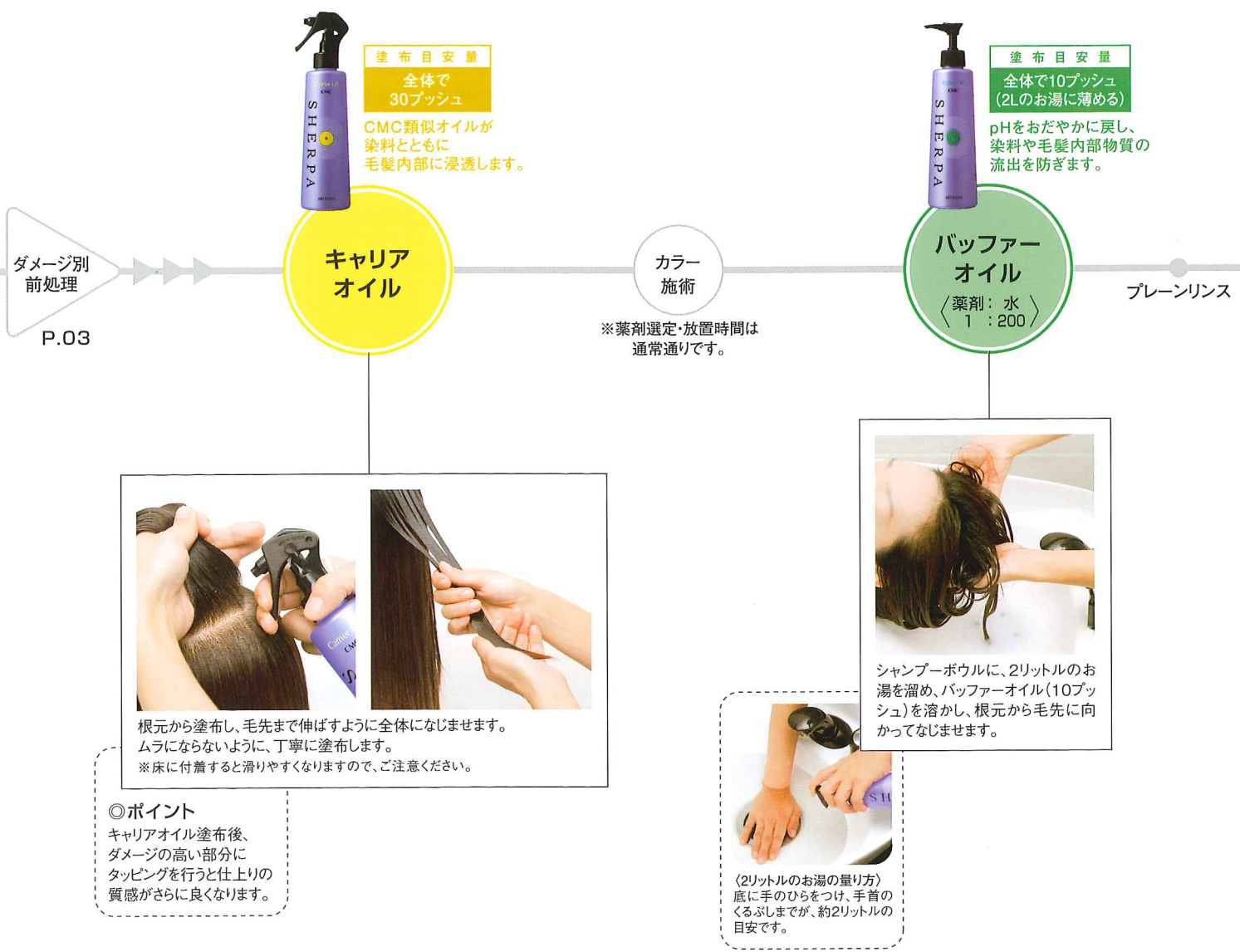
ダメージの見極め目安

ダメージレベル1	ダメージレベル2	ダメージレベル3	ダメージレベル4	ダメージレベル5
 <ul style="list-style-type: none"> ● 少し傷みを感じ、ツヤがなくなっている ● 根元と毛先が同じような光沢がない ● ループをつくととっつき戻る ● カラー歴あり 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 乾燥してバサついた感じがする ● 中間部から毛先に光沢がない ● ループをつくと戻りにくい ● カラーとパーマをかけている 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 毛先が絡んで、全体にダメージを感じる ● ループが広がりながらも形はとどめている ● カラーを繰り返している ● 2~3ヶ月に1度パーマをかけている 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 指通りが悪く、ゴワゴワする ● 切れ毛がある ● ループをつくと形が残る ● パーマとカラーを2~3ヶ月に1度繰り返している 	 <ul style="list-style-type: none"> ● ゴワついて硬く、オイル分もなく、切れ毛が多い ● 水に濡らすと溶けるような感じで、引っ張ると伸びる ● ループをつくとそのまま残り、結び目ができる ● パーマとカラーをそれぞれ年3回以上している

※ダメージレベルは目安です。実際とは異なる場合があります。

COLOR

カラー施術のスタンダードプロセス



ヘアカラーの発色を効果的に引き出し、思い通りの輝くような色に仕上げます。ツヤのある鮮やかな色を長期間キープ。

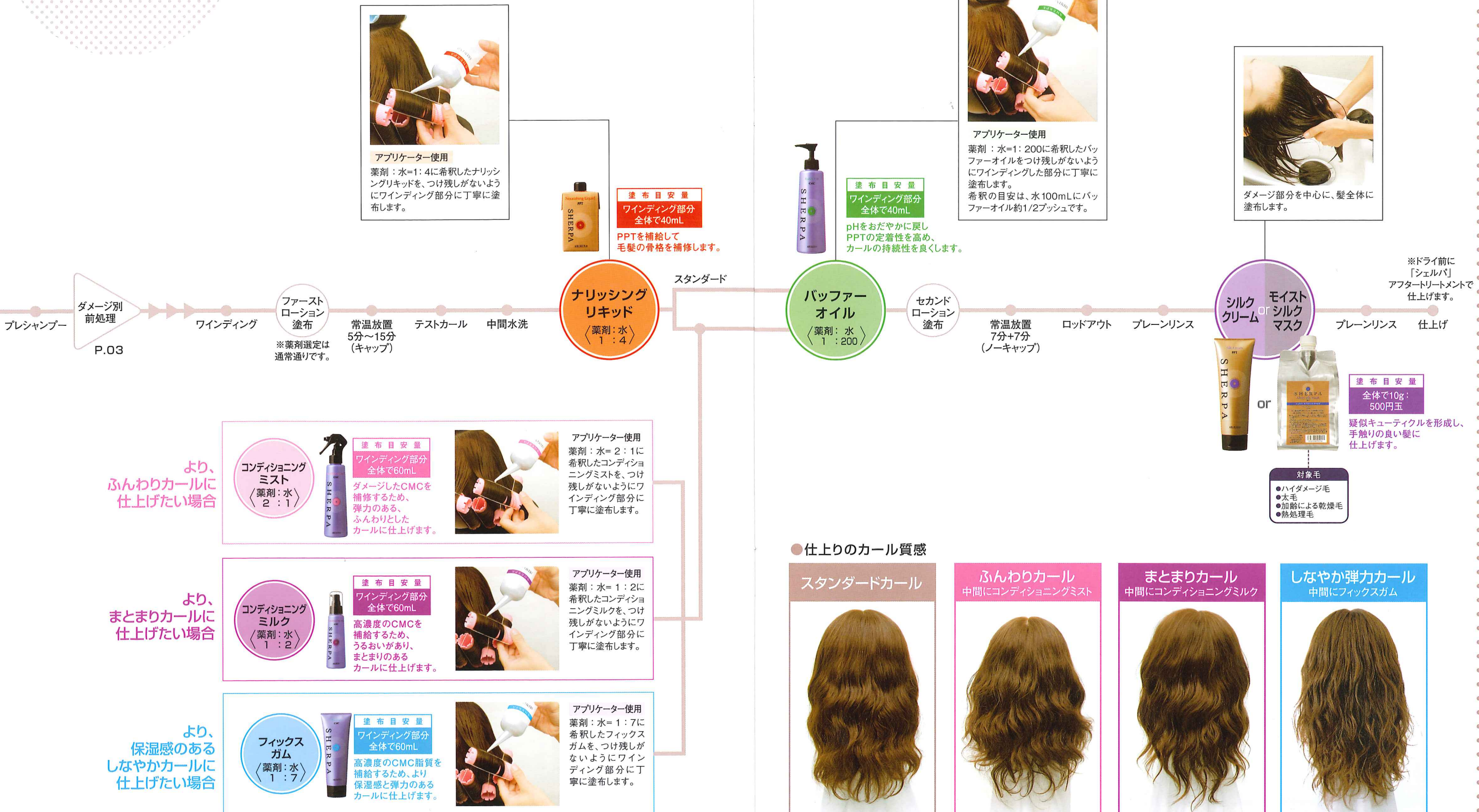


※W-volとはwhite volume=白髪量のこと。
※写真はイメージです。実際の色とは異なる場合があります。

CURL

カール施術のスタンダードプロセス

カールの薬剤の力を効果的に引き出し、思い通りの美しい形をつくれます。希望の質感選びが可能。



※使用量はすべてミディアムヘアを基準としています。

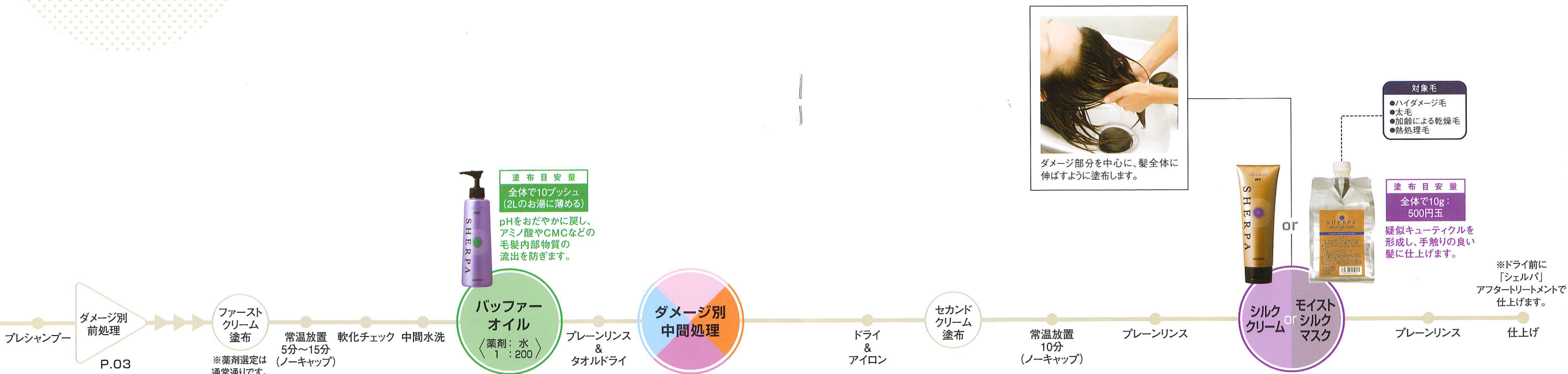
※希釈液は早めにお使いください。

※写真はイメージです。実際の仕上がりと異なる場合があります。

STRAIGHT

ストレート施術のスタンダードプロセス

ストレート施術時のダメージを予防し、薬剤の力を効果的に引き出します。より扱いやすくまとまりのある仕上がりに。



ダメージレベル 1~2	ナッシングリキッド (薬剤: 水 1:2)	専用フォーマーを使用 薬剤: 水=1:2 (3倍希釈)で希釈したナッシングリキッドをダメージ部分を中心に塗布し、手のひらで揉み込みます。	コンディショニングミスト 塗布目安量: 全体で30プッシュ CMCを補給し、熱によるタンパク質の癒着を防ぎます。	全体にまんべんなく、スプレー塗布します。 ※床に付着すると滑りやすくなりますので、ご注意ください。
ダメージレベル 3	ナッシングリキッド (薬剤: 水 1:2)	塗布目安量: ダメージ部分全体で12プッシュ PPTを補給して毛髪の骨格を補修します。	コンディショニングミルク 塗布目安量: ダメージレベル4以上の部分全体で4プッシュ 高濃度のCMCを補給し、熱によるタンパク質の癒着を防ぎます。	手のひらに適量を取り、ダメージレベル4以上の部分にいき渡るように伸ばします。*つけすぎると乾きにくくなるので、ご注意ください。
ダメージレベル 4	ナッシングリキッド (薬剤: 水 1:2)	塗布目安量: ダメージ部分全体で12プッシュ PPTを補給して毛髪の骨格を補修します。	コンディショニングミルク 塗布目安量: ダメージレベル4以上の部分全体で4プッシュ 高濃度のCMCを補給し、熱によるタンパク質の癒着を防ぎます。	手のひらに適量を取り、ダメージレベル4以上の部分にいき渡るように伸ばします。*つけすぎると乾きにくくなるので、ご注意ください。
ダメージレベル 5	ナッシングリキッド (薬剤: 水 1:2)	塗布目安量: ダメージ部分全体で12プッシュ PPTを補給して毛髪の骨格を補修します。	フィックスガム 塗布目安量: ハイダメージ部分全体で2g (10円玉大) 高濃度のCMC脂質を補給し、うるおいを与え、キューティクルを整えます。	手のひらに適量を取り、ハイダメージ部分全体にいき渡るようにうすく伸ばします。*つけすぎると乾きにくくなるので、ご注意ください。

※使用量はすべてミディアムヘアを基準としています。

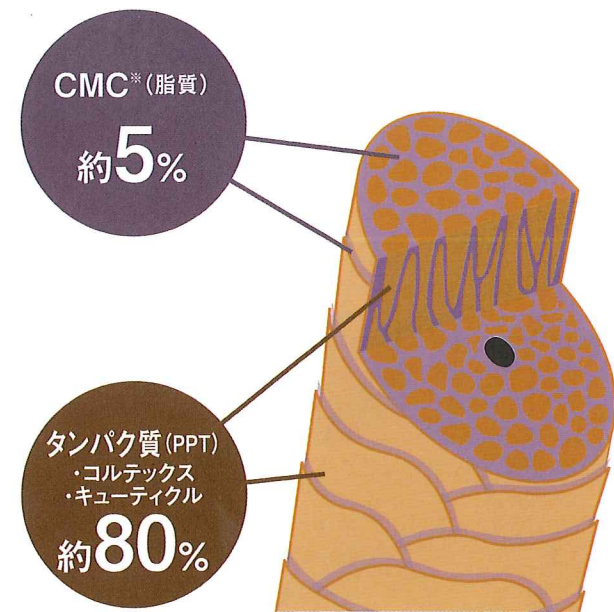
※希釈液は早めにお使いください。

カラーやカール施術時におこる
ダメージのメカニズムを分析したうえで、
必要な成分を必要なときに効果的に補う。
それが、デザインサプリ「シェルパ」です。

毛髪構造とおもな構成成分の役割

毛髪の構造

毛髪は、約80%のタンパク質(PPT)、約5%の脂質(CMC)、約12%の水分で構成されています。今までのケア剤は、タンパク質(PPT)に着目したものが主流でしたが、最近では、たった5%の脂質(CMC)が重要な働きをすることがわかってきました。



※細胞膜複合体

(イメージ図)

CMC(脂質)の役割

- ① 水分や油分、薬剤の通り路**
ヘアカラーなどの薬剤は、CMCを通して毛髪内部に浸透します。さらに、CMCは薬剤が入りすぎないように、浸透調節する機能もあわせ持っています。
- ② キューティクル、コルテックス細胞同士の接着**
キューティクルの剥離を防いでダメージから守り、コルテックス細胞同士のクッションとなり柔軟性を与えます。
- ③ 適正な水分量の維持**
乾燥時(ドライ)も湿潤時(ウェット)も毛髪内の水分量を一定に保ち、毛髪内部からうるおいを与えます。

タンパク質(PPT)の役割

- ① 毛髪の骨格となり、強度を維持**
毛髪の大部分を占めていて、強度や弾力を保つ“骨格”としての役割を持ちます。
- ② 毛髪内部の保護**
毛髪最外部のキューティクルは、毛髪内部を保護しながら支える“鎧”としての役割もあります。

CMCのダメージと「シェルパ」の補修

● **薬剤はCMCを通して浸透するので、施術前の補給が大切**
アルカリカラーやカールなどの薬剤は、CMCを通して毛髪内部に浸透します。そのときにCMCが不足していると、薬剤が過剰に反応してしまうため、ダメージにつながりやすくなります。
「シェルパ」の“通り路補修”アイテムは、毛髪内部にすばやくCMCを補給し、薬剤の過剰な影響から髪を保護します。



● **ダメージしやすい「乳化時」に、ケアの発想**
アルカリカラー施術の乳化時は、毛髪がもっとも膨潤し、内部物質が流出しやすい状態です。また、接着作用も弱まりキューティクルが剥がれやすいつきでもあります。
「シェルパ」は、ダメージしやすい乳化時のケアに着目。“接着補修”アイテムがバッファー効果で毛髪を穏やかに収れんさせ、染料や毛髪内部物質の流出を防ぎます。また、接着力の高いCMC成分を補給し、キューティクルの剥離を防ぎます。



タンパク質(PPT)のダメージと「シェルパ」の補修

● **効果的なダメージケアの場面は、「中間」**
カールの中間水洗時は、コルテックス内のシスチン結合が切断され、膨潤が進んでいるので、毛髪内部物質が流出しやすい状態です。しかし、同時に、補修成分を補給するチャンスでもあります。
「シェルパ」の“骨格補修”アイテムは、カールの中間水洗時に効率よくPPTを補給。ダメージを抑えながら、カールの弾力感や持続性を高めます。

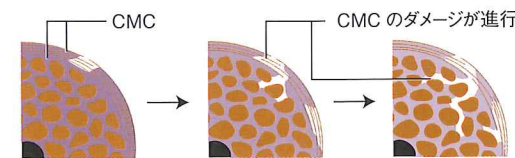


● **疑似キューティクルを形成し、施術効果を持続させる**
カラーやカールなどのケミカル処理の仕上げ時には、補給した補修成分を毛髪内部にとどめ、外部からのダメージを防ぐ必要があります。
「シェルパ」の“保護”アイテムは、仕上げ時にキューティクルを補修しながらコートすることで、疑似キューティクルを形成し、カラーやカールなどの施術効果の持続性を高めます。



アルカリカラー施術が毛髪構造に与える影響

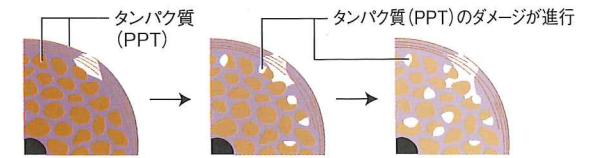
アルカリカラーの薬剤は、とくにCMCに影響を与えながら毛髪内部に浸透するため、CMCのダメージが進みやすい。ブリーチ力の高い薬剤ほどCMCのダメージが進行する。



(イメージ図)

カール施術が毛髪構造に与える影響

カール薬液は、コルテックス内のシスチン結合に作用するため、カラー施術時よりも毛髪を大きく膨潤させる。それにより、毛髪内部物質がより流出しやすく、とくにタンパク質(PPT)のダメージが進行する。



(イメージ図)

「シェルパ」商品特徴

通り路である CMC構造を整える

通り路補修CMC



コンディショニングミスト

200mL ¥2,400 詰め替え 800mL
 ●ナノ化CMC脂質、高浸透性オイル、浸透型アミノ酸系セラミド、加水分解ケラチン
 〈対象毛〉 ノーマル～ダメージ毛

コンディショニングミルク

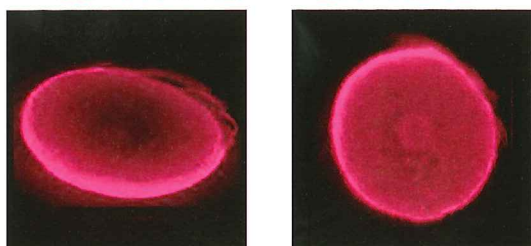
95g ¥2,400 詰め替え 400g
 ●高濃度ナノ化CMC脂質、高浸透性オイル、浸透型アミノ酸系セラミド
 〈対象毛〉 ダメージ～ハイダメージ毛

〈使用場面と効果〉

- すべての施術の前処理(通り路を補修して薬剤の浸透調節をする)
- カール・ストレート施術の中間処理(CMCを補い、ダメージを抑える)
- 熱処理前(タンパク質の癒着を防ぐ)
- カットローションやスタイリング前(うるおいを保つ)

キューティクルの狭いすき間でも浸透できるように粒子をマイクロサイズより小さくした、**ナノ化CMC脂質**を配合。さらに、**高浸透性オイル**が浸透を助け、薬剤の通り路であるCMCを毛髪深部から補修します。カラーやカールの薬剤を均一に働かせると同時に、ダメージ部分への薬剤の過剰な浸透を抑え、傷みにくく適正な水分バランスを保つ髪に導きます。ハイダメージ部分専用の「コンディショニングミルク」は、ナノ化CMC脂質の濃度を高め、補修力をアップしました。

粒子の大きさの違うCMC脂質の浸透比較



＜ナノ化されていないCMC脂質＞
毛髪表面に留まっている

＜ナノ化したCMC脂質＞
毛髪内部に浸透している

(イメージ写真、当社研究所調べ)

ナノ化CMC脂質

CMC脂質をナノ粒子化したもの。浸透性が高く、CMC補修と水分保持力向上に効果がある。

高浸透性オイル

CMCとなじみの良いオイル。ナノ化CMC脂質などを毛髪内部に浸透させ、補修効果を高める。

毛髪内部への浸透を助ける

通り路補修CMC



キャリアオイル

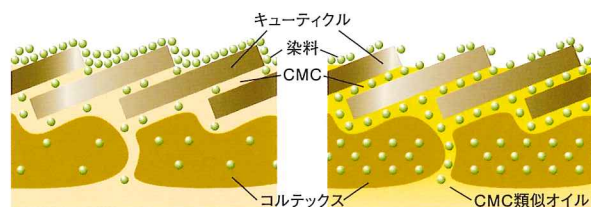
250mL 詰め替え 800mL
 ●CMC類似オイル、アミノ酸系セラミド、スクワラン&ローヤルゼリーエキス(保湿、頭皮と毛髪保護)配合

〈使用場面と効果〉

- カラー施術前(色味の発色を良くし、色持ちを良くする)

毛髪やカラー剤の染料になじみやすい**CMC類似オイル**が、染料の通り路となるCMCを補修し、白髪などの薬剤をはじきやすい毛髪でも、カラー剤とともに内部まで浸透します。同時に、**アミノ酸系セラミド**を補給してCMCを補修し、**スクワラン&ローヤルゼリーエキス**が頭皮と髪にうるおいを与え、保護します。

カラー剤(染料)の浸透比較



＜キャリアオイル未使用＞
染料が毛髪内部に入りにくい

＜キャリアオイル使用＞
CMC類似オイルが染料とともに毛髪内部に浸透

(イメージ図)

CMC類似オイル

毛髪や染料にとでもなじみやすく、浸透性の高い油性成分。

アミノ酸系セラミド

アミノ酸系のセラミド類似物質で、毛髪強度の改善や、帯電防止効果、滑り性向上効果がある。

スクワラン&ローヤルゼリーエキス

頭皮と毛髪に適度なうるおいを与えて、保護する。

毛髪内部物質の流出を抑える

接着補修CMC



バッファーオイル

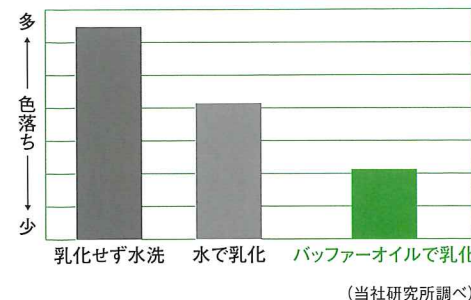
250mL 詰め替え 800mL
 ●クエン酸バッファー、カテキンポリフェノール、アミノ酸、アミノ酸系セラミド

〈使用場面と効果〉

- カラー施術の乳化時(ダメージを最小限に抑えて、色持ちを良くする)
- カール・ストレート施術の中間処理(仕上りの持ちを良くする)

アルカリ性になり膨潤した毛髪を、**クエン酸バッファー**が中性から弱アルカリ性に戻してゆっくと収れんさせます。それにより染料や毛髪内部物質の流出を抑えます。また、**カテキンポリフェノール**が、ダメージで親水化した毛髪を疎水化して収れんを助け、残留酸化物の影響による過度のダメージから髪を守ります。さらに、**アミノ酸**や**アミノ酸系セラミド**の補修成分を補給し、髪健康バランスを整えます。

カラー施術の乳化時の色落ち比較



クエン酸バッファー

クエン酸は柑橘類などに含まれる有機酸の一種。pHを一定の範囲に保つバッファー作用により、アルカリ性になった毛髪をおだやかに酸性側に戻す。

カテキンポリフェノール

毛髪(タンパク質)と強く結合し、収れんさせることで、疎水化作用を持つ。また、残留酸化物の影響によるダメージから髪を守る。

アミノ酸

毛髪を補修して、くし通りの良い滑らかな感触とツヤを与える。

キューティクルの剥離を抑える

接着補修CMC



フィックスガム

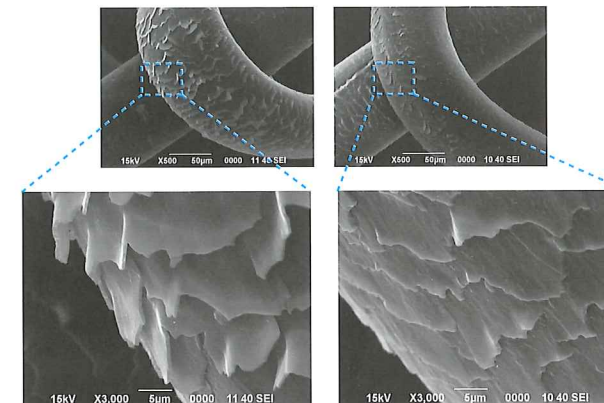
230g ¥2,200 詰め替え 1000g
 ●高吸着性エモリエントオイル、アミノ酸系セラミド、CMC脂質

〈使用場面と効果〉

- カラー施術のアフターシャンプー前(毛髪表面のCMCを補修し、キューティクルの剥離と色落ちを抑える)
- 全ての施術の前処理(とくに、ハイダメージ部分の保護)
- カール・ストレート施術の中間処理(とくに、ハイダメージ部分の補修)
- 週1回のスペシャルホームケア(キューティクルの剥離を抑え、まとまりのある質感を整える)

キューティクルとキューティクルの間に、**アミノ酸系セラミド**と**CMC脂質**を補給。さらに、強力な接着機能を持つ**高吸着性エモリエントオイル**を補い、キューティクルの剥離を防ぎます。キューティクルが整うと、毛髪内部物質や染料などの流出を防ぐことができます。

カラー施術後のキューティクルの状態比較



＜未使用の場合＞
キューティクルが開いている

＜使用した場合＞
キューティクル同士が接着している

(イメージ写真、当社研究所調べ)

高吸着性エモリエントオイル

毛髪に対して吸着性が強く、保湿効果の高いオイル。CMCを補修してキューティクルの剥離を抑える。

CMC脂質

毛髪必須の脂質で、ダメージした毛髪の強度改善や毛髪表面を整える。

混合PPTが、 ダメージ毛の骨格を補修

骨格補修PPT



ナリッシングリキッド

400mL

- 複合加水分解ケラチン、加水分解コラーゲン、加水分解シルク、アミノ酸

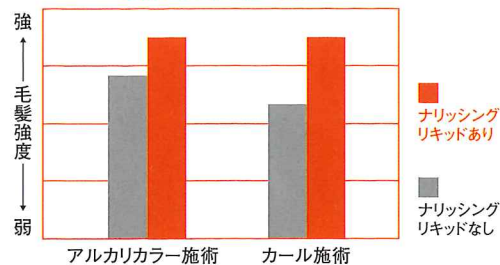
〈使用場面と効果〉

- すべての施術の前処理 (タンパク質を補給し、ダメージを予防する)
- カール・ストレート施術の中間処理 (還元処理で失われるタンパク質の補給)

バランス良く配合された複合加水分解ケラチン、加水分解コラーゲン、加水分解シルクの3種類のPPTが、ダメージを受けた毛髪内部のコルテックスに浸透。3種のPPTでダメージホールを埋めながら骨格を補修し、カラーやカールの薬剤の力を効果的に引き出し、持続させます。

毛髪のコルテックスなどの骨格部分を補修することで、傷みにくい健康な髪へと導きます。

骨格補修作用の比較



(当社研究所調べ)

複合加水分解ケラチン

マトリクス由来の高分子ケラチンPPTをアルキルカチオン化したもの。疎水性が高く、吸着性、浸透性が期待され、弾力感や保湿感を与える。
フィブリル由来の高分子ケラチンPPTをカチオン化したもの。毛髪に疎水的に結合し、毛髪を補修・強化、弾力感を与える。

加水分解コラーゲン

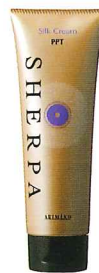
中分子コラーゲンPPTをアルキルカチオン化したもの。毛髪を補修・保護し、保湿感としなやかさを与える。

加水分解シルク

低分子シルクPPTをシリル化したもの。毛髪を補修・保護し、サラサラ感を与える。熱を加えると被膜を形成して、毛髪を保護する。

疑似キューティクルが、 補修効果を持続

保護PPT



シルククリーム

230g ¥2,200 詰め替え 1000g

- 加水分解シルク、18MEA、ホホバ油
- 〈対象毛〉 オールヘア

モイストシルクマスク

1000g

- 加水分解シルク、18MEA、マカデミアナッツ油
- 〈対象毛〉 ハイダメージ毛、太毛、加齢による乾燥毛、熱処理毛

〈使用場面と効果〉

- すべての施術の仕上げ (施術の効果を持続させ、ツヤのある手触りのよい仕上がりに)

カラーやカールの施術効果を維持させるためには、補修成分を内部に留める必要があります。加水分解シルクと18MEAが毛髪表面に疑似キューティクルを形成し、ホホバ油やマカデミアナッツ油が毛髪表面に皮膜をつくり、毛髪内部物質や補修成分の流出を防ぎます。

また、髪本来のバリア機能を回復して水分の蒸発を防ぎ、生活ダメージなどの外部刺激から毛髪を守ります。ツヤのあるシルクのような手触りの良い質感に仕上げます。

保護作用の比較 (毛髪に水滴を落とした様子)



＜未使用の場合＞
バリア機能が失われ
親水性になっている



＜使用した場合＞
毛髪表面が疎水化し
バリア機能が回復している

(イメージ写真)

加水分解シルク

絹タンパク質を加水分解したもの。毛髪の補修・保護効果があり、サラサラ感やツルツル感を与える。

18MEA

キューティクル間のCMCに存在する毛髪必須脂質の一種。毛髪を保護し、表面を疎水化させ、バリア機能を回復させる。

ホホバ油 (シルククリーム)

毛髪になじみが良く保護効果がある。毛髪表面をコートし滑らかにする。

マカデミアナッツ油 (モイストシルクマスク)

毛髪にたいして浸透性が高く、薄い皮膜をつくり水分保持力を高める。加齢とともに不足しがちなパルモトレイン酸を補う。

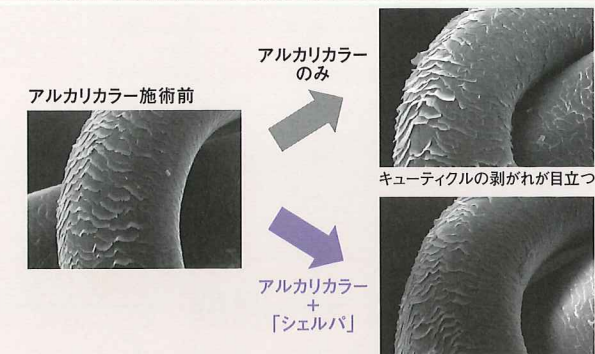
※価格は表示価格(税抜き)

Q&A

Q ダメージするときに ケアのチャンスって どういうこと?

カラーやカールを施術するためには、毛髪を膨潤させて薬剤を内部に浸透させる必要がありますが、膨潤するとキューティクルの隙間から毛髪内部物質が流出して、髪がやせてしまいます。

しかし、膨潤している乳化時やカールの中間時は、補修成分が入りやすいとき。毛髪にもっとも負担がかかりやすいときこそが、ケアのチャンスです。「シェルパ」は、そこに注目し、誕生しました。



アルカリカラーのみ

アルカリカラー施術前

キューティクルの割れが目立つ

アルカリカラー + 「シェルパ」

キューティクルは施術前とほとんど変わらない

(イメージ写真、当社研究所調べ)

Q お客さまが喜ぶ 「シェルパ」効果は?

「シェルパ」のアイテムから効果的に選んで使うことで、そのお客さまの髪の状態では難しいといわれていたデザインをつくることができます。

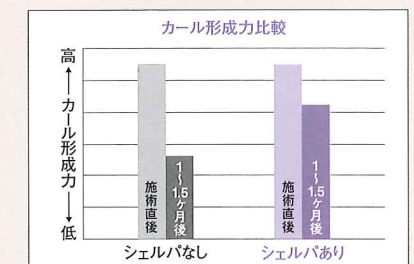
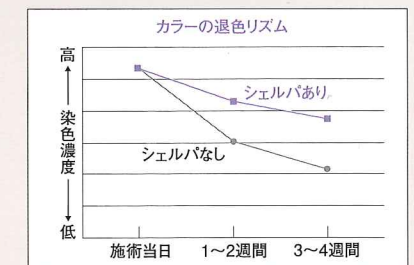
たとえば、白髪の浮きを抑えた7~8レベルのグレイカラーや、ハイダメージ毛で起こりやすい「くすみ」を抑えてキレイに発色できたり。また、かかりにくかった毛髪に、キレイなカールや自然なストレートが表現できたり。いままで、髪の状態であきらめていた、「なりたいデザイン」の提案が信頼につながり、お客さまの笑顔につながります。

Q 「シェルパ」を使うと どのくらい 施術の持ちがいいの?

単純に「持ち」といっても、施術方法や髪の状態によってさまざま。ハイダメージ毛にカラーをする場合は、「シェルパ」を使用すると色持ちが向上することを、退色リズムのグラフが表しています。

ダメージ毛にカールをかける場合は、1~1.5ヶ月までカール感が残ることが、カール形成力のグラフでわかります。

また、ホームケアで「シェルパ」を使用すると、持続力はよりアップします。



(当社研究所調べ)

サロンでのデザイン、次回まで もっと、きれいに。

「シェルパ」ホームケアシリーズ。

ヘアスタイルに合わせた、デザインケア。
再現力を支えるシャンプー&トリートメント。



デザインサブリ
シャンプー D-1
280mL / 1,800円
1000mL
デザインサブリ
トリートメント D-1
250g / 2,400円
1000g



デザインサブリ
シャンプー D-2
280mL / 1,800円
1000mL
デザインサブリ
トリートメント D-2
250g / 2,400円
1000g



デザインサブリ
シャンプー D-3
280mL / 1,800円
1000mL
デザインサブリ
トリートメント D-3
250g / 2,400円
1000g

生活ダメージから守り、ヘアスタイルを1日中キープする、デイケア。
次のヘアデザインをしやすい状態へ導くアフタートリートメント。



デザインサブリ
アフタートリートメント
リペアミスト
200mL / 2,400円



デザインサブリ
アフタートリートメント
リペアフォーム
150mL / 2,400円



デザインサブリ
アフタートリートメント
リペアミルク
120g / 2,600円

※1000mL、1000gのホルダー&ポンプは別売り ※価格は表示価格(税抜)

ARIMINO

株式会社アリミノ

東京都新宿区下落合 1-5-22 TEL.03-3363-8211

www.arimino.co.jp